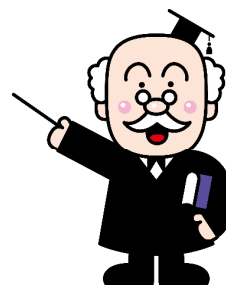


# 2022 かもばっ子検定



# 問題集



香芝市の小学生のみなさんのために、知っておいてほしい香芝のいろいろなことを問題集にしてみました。

全部で80問あります。くりかえし読んでみてください。  
知らないあいだに覚えてしまいますよ！

香芝検定実行委員会

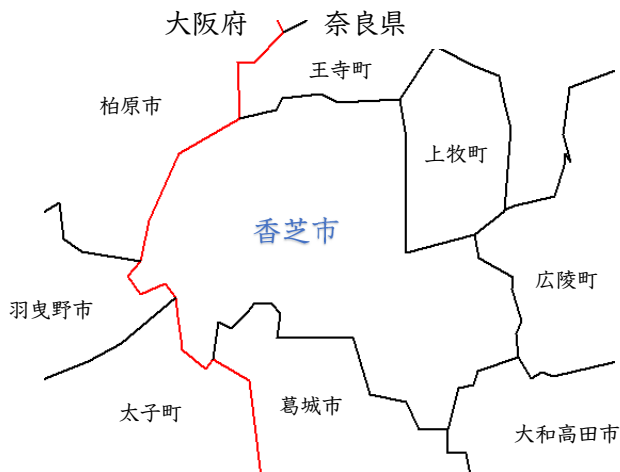
	なまえ
ねん	
くみ	



# 香芝検定参考地図



この地図は、地理院地図に図形及び施設名等を追記して掲載しています。  
 (国土院コンテンツ利用規約第1項)  
 金剛生駒紀泉国定公園は、香芝市内のみ表示しています。



- 凡例
- 高速国道
  - 一般国道
  - 県道

問1 奈良<sup>なら</sup>県ととなり合わせの府<sup>ふ</sup>と県は、いくつあるでしょうか。

- (1) 4つ (2) 5つ

問2 香芝<sup>かしば</sup>市ととなり合わせの市<sup>し</sup>と町<sup>ちょう</sup>は、いくつあるでしょうか。

- (1) 6つ (2) 8つ

問3 香芝<sup>かしば</sup>市の面積<sup>めんせき</sup>は、何平方キロメートルでしょうか。

- (1) 16.48平方キロメートル (2) 24.26平方キロメートル

問4 香芝<sup>かしば</sup>市の範囲<sup>はんい</sup>は、どちらでしょうか。

- (1) 東西7.27キロメートル 南北6.27キロメートル  
(2) 東西6.27キロメートル 南北7.27キロメートル

問5 香芝<sup>かしば</sup>市でいちばん高い山は、七郷<sup>しちごう</sup>山の275.5メートルです。では、いちばん低いところは、何メートルでしょうか。

- (1) 50メートル (2) 40メートル

問6 香芝<sup>かしば</sup>市にある国定<sup>こくてい</sup>公園は、どちらでしょうか。

- (1) 金剛<sup>こんごう</sup>生駒<sup>いこま</sup>紀泉<sup>きせん</sup>国定公園 (2) 大和<sup>やまと</sup>青垣<sup>あおがき</sup>国定公園

問7 香芝<sup>かしば</sup>市の市章(マーク)は、何を表しているでしょうか。

- (1) 「平和<sup>へんえい</sup>」と「繁栄<sup>はんえい</sup>」 (2) 「和<sup>せい</sup>の精神<sup>しん</sup>」と「将来<sup>しょうらい</sup>への発展<sup>はってん</sup>飛躍<sup>ひやく</sup>」

問8 香芝<sup>かしば</sup>市の市の花と市の木は、どちらでしょうか。

- (1) スミレとカシ (2) コスモスとサザンカ

問9 香芝<sup>かしば</sup>市のマスコットキャラクターは、何でしょうか。

- (1) カッシー (2) 雪丸

問10 今から150年ほど前の明治<sup>めいじ</sup>のはじめごろ、香芝にはいくつの村があったでしょうか。

- (1) 21の村 (2) 31の村

問11 1889(明治22)年にたくさんあった香芝の村々は、4つの村になりました。その村はどちらの郡ぐんに入ったでしょうか  
(1) 葛上郡かつじょう (2) 葛下郡かつげ

問12 1897(明治30)年に葛下郡ともう一つの郡が、いっしょになって北葛城郡きたかつらぎができました。どちらの郡でしょうか。  
(1) 広瀬郡ひろせ (2) 葛上郡

問13 1956(昭和31)年に4つの村が、いっしょになって香芝町になりました。どの村々でしょうか。  
(1) 五位堂村ごいどう・下田村しもだ・穴虫村あなむし・志都美村しずみ  
(2) 五位堂村・下田村にじょう・二上村・志都美村

問14 そのとき、どれくらいの人たちが香芝町に住んでいたでしょうか。  
(1) 約1万5千人やく (2) 約2万人

問15 そのとき、香芝町にはいくつの小学校があったでしょうか。  
(1) 4つ (2) 5つ

問16 そのあと、最初さいしょにできたのはどの小学校でしょうか。  
(1) 三和小学校みつわ (2) 関屋小学校せきや

問17 香芝町が香芝市になったのは、いつでしょうか。  
(1) 1991(平成3)年 (2) 1993(平成5)年

問18 香芝市は奈良県で、何番目にできた市でしょうか。  
(1) 10番目 (2) 12番目

問19 そのとき、どれくらいの人が香芝市に住んでいたでしょうか。  
(1) 約3万3千人 (2) 約5万3千人



問20 香芝市の人口が7万人になったのは、いつでしょうか。

- (1) 2004(平成16)年 (2) 2008(平成20)年

問21 <sup>げんざい</sup>現在、香芝市にはどれくらいの人が住んでいるでしょうか。

- (1) 約6万人 (2) 約8万人

問22 香芝市の人口は、奈良県の市の中で何番目に多いでしょうか。

- (1) 5番目 (2) 6番目

問23 香芝市でいちばん新しい地名は、どちらでしょうか。

- (1) <sup>あさひがおか</sup>旭ヶ丘 (2) すみれ野

問24 香芝市内に小学校は、いくつあるでしょうか。

- (1) 10校 (2) 11校

問25 市立の小学校でいちばん新しいのは、どちらでしょうか。

- (1) 旭ヶ丘小学校 (2) <sup>まみがおか</sup>真美ヶ丘西小学校

問26 香芝中学校ができたのは、いつでしょうか。

- (1) 1947(昭和22)年 (2) 1949(昭和24)年

問27 その後できた中学校は、どの<sup>じゅんばん</sup>順番でしょうか。

- (1) 香芝西中学校→香芝東中学校→香芝北中学校  
(2) 香芝東中学校→香芝西中学校→香芝北中学校

問28 香芝市内でいちばん大きな川は、どちらでしょうか。

- (1) 葛下川 (2) <sup>くまたに</sup>熊谷川

問29 香芝市から大阪府の方に流れている川は、どちらでしょうか。

- (1) 西の川 (2) 原川

問30 真美ヶ丘にある自転車と歩行者の専用道路は、何という道でしょうか。

- (1) かつらぎの道 (2) ふれあいの道

問31 二上山は雄岳と雌岳があります。雄岳は517メートルありますが、雌岳は何メートルでしょうか。

- (1) 454メートル (2) 474メートル

問32 二上山のふもとでとれ、大昔に石器の材料として使われていた石を何というでしょうか。

- (1) サヌカイト (2) 黒曜石

問33 二上山の北にある奈良県指定の天然記念物は、何というでしょうか。

- (1) 屯鶴峯 (2) 千畳敷

問34 志都美神社にも奈良県の天然記念物があります。それは何でしょうか。

- (1) しだれ桜 (2) 神社の森

問35 良福寺地区の千股池から見て、二上山の雄岳と雌岳との間に夕日が落ちるのは、いつごろでしょうか。

- (1) 春分の日と秋分の日 (2) 盆と正月

問36 岳のぼりは毎年4月23日に行われています。今は山をきれいにするためのごみ集めをしていますが、昔はどんな目的で行われていたでしょうか。

- (1) 修行のため (2) 雨が降るお願い

問37 香芝市内でいちばん大きい古墳は、どちらでしょうか。

- (1) 平野塚穴山古墳 (2) 狐井城山古墳

問38 1996(平成8)年の志都美地区にある<sup>にんじはいじあと</sup>尼寺<sup>はくつちようさ</sup>廢寺跡の発掘調査で、日本でいちばん大きいものが見つかりました。それは何でしょうか。

- (1) <sup>こんどう きだん</sup>金堂の基壇 (2) <sup>とう しんそ</sup>塔の心礎

問39 下田小学校区にある<sup>かしま</sup>鹿島神社ができたのは、いつごろでしょうか。

- (1) 平安時代 (2) 室町時代

問40 「<sup>けっちんざ</sup>結鎮座」という<sup>でんとう</sup>伝統行事が毎年行われているのは、どの神社でしょうか。

- (1) 鹿島神社(下田) (2) <sup>てんじんしゃ かまだ</sup>天神社(鎌田)

問41 市内では毎年決まった日に行われている祭や<sup>えんにち</sup>縁日があります。7月10日に行われているのは、どちらでしょうか。

- (1) <sup>いたぼとけ</sup>「板仏」(狐井) (2) 「こんぴら祭」(下田)

問42 香芝は江戸時代から<sup>いもの</sup>鑄物作りがさかんでした。鉄の<sup>とりい</sup>鳥居と<sup>とうろう</sup>灯籠が、ある神社に今も残っています。どの神社でしょうか。

- (1) <sup>じゅうにしゃ</sup>十二社神社(五位堂) (2) <sup>はちまん</sup>八幡神社(関屋)

問43 <sup>なべ かま かね</sup>鍋・釜や<sup>さんぎよう</sup>鐘などの鑄物産業がさかんだったのは、どことどこでしょうか。

- (1) 関屋と<sup>たじり</sup>田尻 (2) 下田と五位堂

問44 サンドペーパーを作るときに使われる<sup>げんざいりよう</sup>原材料は、何でしょうか。

- (1) <sup>こんごうしゃ</sup>金剛砂 (2) <sup>ずな</sup>鑄物砂

問45 <sup>にじょうさんはくぶつかん</sup>二上山博物館は3つの石をテーマとした博物館です。サヌカイト、金剛砂ともう一つの石は何でしょうか。

- (1) <sup>ぎようかいがん</sup>凝灰岩 (2) <sup>せっかいがん</sup>石灰岩



問46 市民図書館しみんには利用できる本が、どれほどあるでしょうか。  
(1) 約12万冊さつ (2) 約22万冊

問47 市民図書館りようしゃの利用者カードは、何色でしょうか。  
(1) オレンジ (2) グリーン

問48 総合福祉センターそうごうふくしは鳥が羽ばたく形をしています。どの鳥で  
しょうか。  
(1) 鶴つる (2) 鷹たか

問49 総合福祉センターには温泉による大浴場よくじょうがあります。何という  
温泉でしょうか。  
(1) かしば・二上温泉ふたかみ (2) かしば・屯鶴峯温泉

問50 上中かみなかにある運動場の正しい名前は、どちらでしょうか。  
(1) 香芝健民運動場けんみん (2) 香芝県民運動場けんみん

問51 市内には総合体育館のほか、地域体育館ちいきがあります。どちらで  
しょうか。  
(1) 東部地域体育館 (2) 北部地域体育館

問52 香芝市には障がいをもつ人たちが自立できるよう、お手伝いてつだを  
する施設しせつがあります。何という施設でしょうか。  
(1) すみれの里 (2) みらいの里

問53 青少年野外活動センターがあるのは、どの校区でしょうか。  
(1) 旭ヶ丘小学校区 (2) 関屋小学校区

問54 ごみ焼却場しょうきゃくじょう「美濃園みのえん」があるのは、どの校区でしょうか。  
(1) 志都美小学校区 (2) 真美ヶ丘西小学校区

問55 二上山博物館がある建物は、何という施設でしょうか。

- (1) ふたかみ文化センター (2) まほろば文化センター

問56 香芝市内を走る鉄道で、先にできたのはどちらでしょうか。

- (1) 近鉄大阪線きんてつおおさかせん (2) JR和歌山線わかやま

問57 香芝市に鉄道の駅は、いくつあるでしょうか。

- (1) 7つ (2) 8つ

問58 香芝市でいちばん新しい駅は、どちらでしょうか。

- (1) JR五位堂駅 (2) 志都美駅

問59 香芝市内には一般国道いっばんが2本あります。国道165号ともう一つは、何号でしょうか。

- (1) 国道167号 (2) 国道168号

問60 西名阪自動車道にしめいはんじどうしゃどうは大阪府松原市まつばらから、どこまでの道路でしょうか。

- (1) 三重県亀山市みえ かめやま (2) 奈良県天理市てんり

問61 香芝市の燃えるごみの収集日しゅうしゅうびは、いつでしょうか。

- (1) 香芝市全体で同じ (2) 小学校区ちがによって違う

問62 香芝でゴミ収集車でゴミを集めるようになったのは、いつからでしょうか。

- (1) 1960(昭和35)年 (2) 1965(昭和40)年

問63 香芝市内全体で水道が使えるようになったのは、いつからでしょうか。

- (1) 1957(昭和32)年 (2) 1968(昭和43)年

問64 香芝市の水道の水は、どこから送られてきているのでしょうか。

- (1) 御所浄水場<sup>ごせじょうすいじょう</sup> (2) 桜井浄水場<sup>さくらい</sup>

問65 香芝市のし尿処理<sup>しゅうしり</sup>は、2003(平成15)年から葛城地区清掃事務組<sup>せいそうじむ</sup>合のアクアセンターで処理されています。どこにあるのでしょうか。

- (1) 大和高田市 (2) 御所市

問66 2021(令和3)年に香芝市内の火事で、何回消防自動車<sup>しょうぼう</sup>が出動したのでしょうか。

- (1) 7回 (2) 15回

問67 香芝に消防署<sup>しょう</sup>ができたのは、いつでしょうか。

- (1) 1975(昭和50)年 (2) 1980(昭和55)年

問68 香芝に消防団ができたのは、いつでしょうか。

- (1) 1937(昭和12)年 (2) 1947(昭和22)年

問69 香芝市内で火事があると、サイレンが鳴らされます。その目的<sup>もくてき</sup>は何でしょうか。

- (1) 市民に知らせるため (2) 消防団員に集まってもらうため

問70 2021(令和3)年に香芝市内で救急車<sup>きゅうきゅうしゃ</sup>が出動したのは、1日あたり何回ほどだったのでしょうか。

- (1) 4回 (2) 8回

問71 奈良県には警察署<sup>けいさつ</sup>が12あります。香芝警察署はいつできたのでしょうか。

- (1) 2008(平成20)年 (2) 2010(平成22)年

問72 香芝市内に交番は、いくつあるのでしょうか。

- (1) 3つ (2) 5つ



問73 香芝市では「交通安全の日」を決めています。いつでしょうか。

- (1) 毎月15日 (2) 毎月20日

問74 子どもたちが危ない目にあつたとき、すぐに助けを呼べるように「子ども110番の家」の旗をかけている家があります。香芝市内に何軒あるでしょうか。

- (1) 800軒ほど (2) 1300軒ほど

問75 香芝にゆかりのある高僧で「恵心僧都」と呼ばれているのは、どちらでしょうか。

- (1) 源信 (2) 法然

問76 香芝の特産品の一つに「金剛砂」がありました。これを全国に広めたのは、誰でしょうか。

- (1) 安川亀太郎 (2) 吉田久一

問77 1877(明治10)年に農業佐平という人が、ため池の堤がくずれかけていたのを直す工事をしました。どのため池でしょうか。

- (1) 香の池(磯壁) (2) 今池(下田)

問78 葛城地域を中心に、屯鶴峯や市内各地で撮影が行われた映画『天使のいる図書館』のヒロインは誰でしょうか。

- (1) 小芝風花 (2) 有村架純

問79 香芝の小学校では、1960(昭和35)年ごろから給食が始まりました。そのころのメニューで、多かったのはどちらでしょうか。

- (1) ごはんとお味噌汁 (2) コッペパンと脱脂粉乳

問80 1984(昭和59)年、奈良県で第39回国民体育大会が開かれました。何という国体でしょうか。

- (1) まほろば国体 (2) わかくさ国体

# 答えと説明

問1 答え (1) 4つ

奈良県は三重県・京都府・大阪府・和歌山県に囲まれています。

問2 答え (2) 8つ

奈良県大和高田市・葛城市・北葛城郡王寺町・上牧町・広陵町、大阪府柏原市・羽曳野市・南河内郡太子町の8つの市と町です。

問3 答え (2) 24.26平方キロメートル

香芝市の面積は、12の市の中で11番目の広さです。いちばん小さい市は大和高田市、いちばん広い市は五條市です。

問4 答え (1) 東西7.27キロメートル 南北6.27キロメートル

となりの大和高田市は東西4.8キロメートル、南北5.1キロメートルです。

問5 答え (2) 40メートル

香芝市を南北に流れている葛下川。その王寺町にいちばん近いところあたりが、標高40メートルです。

問6 答え (1) 金剛生駒紀泉国定公園

生駒市・香芝市・葛城市・五條市・御所市・生駒郡三郷町・平群町と、大阪府・和歌山県に広がる国定公園で、二上山も入っています。

問7 答え (2) 「和の精神」と「将来への発展飛躍」

全体で「カシバ」を表し、丸いところは「和の精神」を、翼のところは「将来への発展飛躍」をイメージしています。

問8 答え (1) スミレとカシ

コスモスとサザンカは、大和高田市の花と木です。奈良県の花は、奈良八重桜、木はスギです。



問9 答え (1) カッシー

カッシーは香芝が市になって10年を記念に作られました。顔の部分は、香芝の<sup>ししゅう</sup>市章をもとにデザインされています。

問10 答え (1) 21の村

<sup>ごいどう</sup>五位堂村・<sup>かわらぐち</sup>瓦口村・<sup>りょうふくじ</sup>良福寺村・<sup>かまだ</sup>鎌田村・<sup>べっしょ</sup>別所村・<sup>しもだ</sup>下田村・<sup>おうさか</sup>逢坂村・<sup>きつい</sup>狐井村・<sup>きたいまいち</sup>北今市村・<sup>ごかしょ</sup>五ヶ所村・<sup>あなむし</sup>穴虫村・<sup>せきや</sup>関屋村・<sup>はた</sup>畑村・<sup>たじり</sup>田尻村・<sup>いそかべ</sup>磯壁村・<sup>かみさと</sup>上里村・<sup>なかすじ</sup>中筋村・<sup>たか</sup>高村・<sup>はたけだ</sup>畠田村・<sup>ひらの</sup>平野村・<sup>いまいずみ</sup>今泉村がありました。

問11 答え (2) 葛下郡

合併した4つの五位堂村・下田村・二上村・志都美村は、葛下郡に入りました。

問12 答え (1) 広瀬郡

このとき葛上郡も、<sup>おしみ</sup>忍海郡といっしょに南葛城郡となりました。

問13 答え (2) 五位堂村・下田村・二上村・志都美村

奈良県では1953(昭和28)年に、104あった村の数が合併したことで、68まで少なくなりました。

問14 答え (1) 約1万5千人

合併したときの人口は、15551人。<sup>せたいすう</sup>世帯数は2951世帯でした。

問15 答え (1) 4つ

五位堂小学校・下田小学校・二上小学校・志都美小学校の4つの小学校がありました。

問16 答え (2) 関屋小学校

関屋小学校は1971(昭和46)年に、三和小学校は1977(昭和52)年にできました。

問17 答え (1) 1991(平成3)年

香芝市の次には、葛城市が2004(平成16)年に、宇陀市が2006(平成18)年に市になりました。

問18 答え (1) 10番目

奈良県で10番目、全国で660番目の市になりました。県内12の市のうち奈良市がいちばん古く、1898(明治31)年にできました。

問19 答え (2) 約5万3千人

市になったときの人口は、53422人。世帯数は15573世帯でした。

問20 答え (1) 2004(平成16)年

1970(昭和45)年5月に2万人になったあと、30年あまりで5万人<sup>ふ</sup>増えました。

問21 答え (2) 約8万人

2017(平成29)年に7万9千人になってから<sup>ふ</sup>増えたり<sup>へ</sup>減ったりが<sup>つづ</sup>続き、まだ8万人になったことはありません。

問22 答え (1) 5番目

奈良市、<sup>かしはら</sup>橿原市、<sup>やまとこおりやま</sup>生駒市、大和郡山市の次の5番目です。あと、天理市、大和高田市、桜井市、葛城市、宇陀市、五條市、御所市<sup>じゅんぱん</sup>の順番です。

問23 答え (2) すみれ野

2015(平成27)年に「すみれ野」が誕生しました。小学校区は真美ヶ丘西小学校です。

問24 答え (2) 11校

五位堂・下田・二上・志都美・関屋・三和・鎌田・真美ヶ丘東・真美ヶ丘西・旭ヶ丘の10校の市立小学校と、<sup>ちべん</sup>智辯学園奈良カレッジ小学部があります。

問25 答え (1) 旭ヶ丘小学校

旭ヶ丘小学校は1995(平成7)年にできました。真美ヶ丘西小学校は1988(昭和63)年にできています。

問26 答え (2) 1949(昭和24)年

香芝町になる前、下田村・五位堂村・二上村・志都美村で組合を作って香芝中学校ができました。そして、学校名の「香芝」が今の市の名前になっています。

問27 答え (1) 香芝西中学校→香芝東中学校→香芝北中学校

1982(昭和57)年に香芝西中学校、1984(昭和59)年に香芝東中学校、2000(平成12)年に香芝北中学校ができました。

問28 答え (1) 葛下川

葛下川は香芝市内を南から北へ流れる川で、香芝市のほとんどの川が流れ込んでいます。そして、王寺町でさらに大きな大和川に流れ込み、大阪湾<sup>わん</sup>へと向かいます。

問29 答え (2) 原川

原川は関屋小学校区の中を西へと流れ、大阪府柏原市で大和川に流れ込んでいます。

問30 答え (1) かつらぎの道

かつらぎの道は香芝市と広陵町とにまたがっていて、長さは約2.2キロメートルあります。

問31 答え (2) 474メートル

雄岳<sup>さんちょう</sup>の山頂には、大津皇子<sup>おおつのみこ</sup>のお墓<sup>はか</sup>と「嶽<sup>だけ</sup>の権現<sup>ごんげん</sup>さん」をまつるかつらぎふたがみ葛木二上神社があり、雌岳の山頂には、直径10メートルもある「太陽の道の日時計」があります。



問32 答え (1) サヌカイト

サヌカイトはガラス質<sup>しつ</sup>の石で、割ると縁<sup>わ</sup>に鋭<sup>ふち</sup>い刃<sup>するど</sup>ができるので、肉を切ったり矢の先に付けて、武器<sup>やじり</sup>(矢尻)にしたりしていました。

問33 答え (1) 屯鶴峯

屯鶴峯は白い鶴<sup>たむろ</sup>が屯している(いっぱい集まっている)ように見えることから、そう呼ばれるようになりました。

問34 答え (2) 神社の森

神社の裏の森を「社そう」といって、1996(平成8)年に奈良県の天然記念物に指定され、シイやカシなどの照葉樹<sup>しょうようじゅ</sup>が広がっています。

問35 答え (1) 春分の日と秋分の日

このころには、千股池の東側<sup>つつみ</sup>の堤<sup>あいこうか</sup>で多くの写真愛好家がシャッターチャンスを待っています。

問36 答え (2) 雨が降るお願い

二上山のふもとの48の村の人たちが、米作りに必要な雨を降らせてくださいと、「嶽の権現さん」をまつる葛木二上神社にお参り<sup>まい</sup>するため、のぼりや提灯<sup>ちようちん</sup>をもって登っていました。

問37 答え (2) 狐井城山古墳

狐井城山古墳は全長140メートル、前方部<sup>ぜんぼう</sup>の幅<sup>はば</sup>110メートル、後円部<sup>こうえん</sup>の幅90メートルの前方後円墳です。

問38 答え (2) 塔の心礎

今から1300年以上前の尼寺廃寺跡から見つかった心礎の一边は、3.8メートルの巨石で、法隆寺五重塔<sup>ほうりゅうじ</sup>(1.8メートル)の2倍以上あり、塔の高さは40メートル級だったと考えられています。

問39 答え (1) 平安時代

今から850年ほど前の平安時代末期に、常陸国(今の茨城県)の鹿島本宮ほんぐうに分霊ぶんれいをお願いし、神様むかをお迎えしたのが始まりだそうです。

問40 答え (1) 鹿島神社(下田)

結鎮座えらはこの日、選ばれた氏子うじこが中世のころの衣装いしょうを着、一日かけて頭屋宅とうやたく(代表だいひょうの家)から神社を往復おうふくして神事しんじをします。これは、鎌倉時代かまくらから800年以上いじょうつづ続いています。

問41 答え (2) 「こんぴら祭」(下田)

「こんぴら祭」は下田の金刀比羅宮ことひらぐうのお祭りです。「板仏」は狐井この福應寺ふくおうじのお祭りで、7月9日に行われています。

問42 答え (1) 十二社神社(五位堂)

神社の鳥居は、五位堂小学校の運動場を出て東へ200メートルのところにあります。高さ2.65メートル・幅3.52メートルの大きさで、灯籠4本は神社の倉庫にあります。

問43 答え (2) 下田と五位堂

香芝の鋳物は、奈良県内だけでなく全国のこに残っています。また、日用品のほか、農作業に使うクワやスキなども作られていました。

問44 答え (1) 金剛砂

金剛砂は二上山のふもとに埋うまれています。今はもう掘ほられていません。

問45 答え (1) 凝灰岩

二上山の凝灰岩は、古墳せっかんの石棺せきくわんの材料として利用され、藤ノ木古墳ふじのき・高松塚古墳たかまつづかなどにも使われています。

問46 答え (2) 約22万冊

『ようらん図書館要覧2021』に、ぶんるい図書と分類されるものが221651冊あります。

問47 答え (2) グリーン

図書館の利用者カードは、香芝市のシンボルカラーのグリーンで作られています。

問48 答え (1) 鶴

総合福祉センターは1998(平成10)年にできました。たてもの建物のデザインは、二上山に向かって羽ばたく鶴がモチーフとなっています。

問49 答え (2) かしば・屯鶴峯温泉

総合福祉センターにはこの他に、たもくてき多目的室・しちょうかく視聴覚室・そうさく創作工芸室・けんこうぞうしん健康増進室・調理実習室などがあります。

問50 答え (1) 香芝健民運動場

旭ヶ丘小学校区の上中にあり、「奈良県香芝健民運動場」といいます。1万2千平方メートルの広さで、ソフトボールやいろいろなスポーツやレクリエーションに使われています。

問51 答え (2) 北部地域体育館

香芝健民運動場の南側にあります。香芝市に地域体育館は、一つしかありません。

問52 答え (1) すみれの里

すみれの里は総合福祉センターの西側にあります。とうげい陶芸やしゅげい手芸なども行っています。

問53 答え (1) 旭ヶ丘小学校区

旭ヶ丘小学校の西600メートルのところにあります。かまどや洗<sup>あら</sup>い場、ファイヤー場<sup>じょう</sup>などがあり、キャンプ場としても使えます。

問54 答え (1) 志都美小学校区

ごみ焼却場の美濃園は、尼寺地区の山の中にあります。1982(昭和57)年から、香芝市と王寺町のごみを焼<sup>や</sup>いています。

問55 答え (1) ふたかみ文化センター

1992(平成4)年に下田小学校区の藤山<sup>ふじやま</sup>にオープンしました。二上山博物館・市民図書館・市民ホールがあります。

問56 答え (2) JR和歌山線

今から130年ほど前の1891(明治24)年にできました。

問57 答え (2) 8つ

志都美駅・香芝駅・JR五位堂駅・五位堂駅・近鉄下田駅・二上駅・関屋駅・二上山駅の8つの駅です。

問58 答え (1) JR五位堂駅

JR五位堂駅は2004(平成16)年にできました。志都美駅は1955(昭和30)年にできた駅です。

問59 答え (2) 国道168号

国道168号は和歌山県新宮市<sup>しんぐう</sup>から大阪府枚方市<sup>ひらかた</sup>を結んでいます。国道165号は大阪市北区から三重県津市<sup>つ</sup>を結ぶ国道です。

問60 答え (2) 奈良県天理市

西名阪自動車道は1969(昭和44)年に開通した高速道路です。天理市から亀山市までは、一般国道25号のバイパス道路です。

問61 答え (2) 小学校区によって違う

燃えるごみは小学校区によって、収集の曜日が違っていています。下田・真美ヶ丘西・真美ヶ丘東・五位堂・鎌田校区は、毎週月曜と木曜日。旭ヶ丘・三和・二上・関屋・志都美校区は、毎週火曜と金曜日となっています。

問62 答え (1) 1960(昭和35)年

それまでは家から出たごみは、自宅<sup>じたく</sup>で燃<sup>も</sup>やしたり庭や畑<sup>あな</sup>に穴を掘って埋めたりしていました。

問63 答え (2) 1968(昭和43)年

水道ができるまでは、各地区で深く掘った井戸水<sup>いどみず</sup>を利用した簡易水道<sup>りようかんい</sup>がありましたが、それらもつないで町の水道ができました。

問64 答え (1) 御所浄水場

吉野川<sup>よしの</sup>の水を御所浄水場で飲めるようにして、香芝市に送られています。

問65 答え (2) 御所市

それまでは大和高田市の緑樹園<sup>りよくじゅえん</sup>というところに集められ、日本から遠く離れた海<sup>はな</sup>に捨<sup>す</sup>てていました。

問66 答え (1) 7回

香芝市内では2ヵ月に1回ほど火事が起きているようです。

問67 答え (1) 1975(昭和50)年

消防署<sup>が</sup>ができた後、1989(平成元)年に香芝・広陵消防組合<sup>が</sup>ができ、2014(平成26)年には、県全体で協力<sup>きょうりよく</sup>できるように奈良県広域消防組合<sup>こういき</sup>ができました。

問68 答え (2) 1947(昭和22)年

香芝町になる前の4つの村で、一つずつ消防団が作られました。

問69 答え (2) 消防団員に集まってもらうため

消防署の人たちは、119番通報<sup>つうほう</sup>で火事を知ります。消防団の人たちは、ふだんは自分の仕事をしていますので、サイレンの音などで火事を知り、現場<sup>げんば</sup>へ急行<sup>きゅうこう</sup>します。

問70 答え (2) 8回

2021(令和3)年の1年間で、出勤回数は2895回にもなります。原因としては、急病が1949回、けがが471回、交通事故<sup>じこ</sup>が174回などでした。

問71 答え (1) 2008(平成20)年

香芝警察署はこの年の3月にできた、奈良県でいちばん新しい警察署です。香芝市と広陵町を受けもっています。

問72 答え (1) 3つ

香芝警察署は市役所の南西約200メートルのところにあります。交番は五位堂・志都美・二上にあり、駐在所<sup>ちゅうざいしょ</sup>は関屋にあります。

問73 答え (1) 毎月15日

交通事故を防ぐため、「交通安全の日」には交通安全母の会や地域の人たちが子どもたちを見守り、車に気をつけるよう呼びかけています。

問74 答え (2) 1300軒ほど

子ども110番の家のほか、地域の人には「見守り隊」などを結成して、みんなの登下校<sup>とうげこうじ</sup>時に危ないことがないように見守っています。

問75 答え (1) 源信

平安時代の天台宗<sup>てんだいしゅう</sup>の僧で、三和小学校区<sup>さんわしょうがくく</sup>の良福寺地区で生まれました。比叡山<sup>ひえいざん</sup>の延暦寺<sup>えんりやくじ</sup>で修業<sup>しゅぎょう</sup>をし、親しみをもって「恵心僧都」と呼ばれています。



問76 答え (1) 安川亀太郎

安川亀太郎は二上小学校区の穴虫の人です。金剛砂を「赤い砂」と言って袋ふくろに入れ、北陸ほくりくや山陰さんいん地方にも売り歩きました。

問77 答え (2) 今池(下田)

農業佐平は今池を守るだけでなく、日照ひてりが続つづいたときには、村の人たちの田畑たはたへの水やりひつように必要なお金を自分で出していました。

問78 答え (1) 小芝風花

図書館の新人(小芝風花)が、自分の住んでいるところをいろいろ勉強せいちようしながら成長すがたしていく姿えがを描いた映画です。横浜流星よこはまりゅうせいが共演きょうえんしています。

問79 答え (2) コッペパンと脱脂粉乳

脱脂粉乳は栄養価えいようかが高くて長持ちながもし、ユニセフからも大量たいりように援助えんじょされていましたが、あまりおいしいものではなかったようです。

問80 答え (2) わかくさ国体

香芝でバレーボール(成年男女9人制せいねん)が、総合体育館で行われました。



香芝市民図書館ボランティアサークル「ラ・ボ」さんによる香芝の民話絵・さわる絵本

## いど きつねの井戸

昔、この村は、水に恵まれんとこやつた。川の水は、いつもちよろちよるであてにはならへんから、村の人々は、あつちにごつちに井戸を掘ってみたけど、とんと良い水は湧かんかった。村の人々は、鎮守さんに参っては、「どうか良い水をお導えください。」と頼んでた。

この村の鎮守の森には、ずっと前から狐の一家が住みついていた。はじめのうちは木のかげなどに身をひそめて、なかなか人目につくところへは姿を見せんかったけど、人間が何も悪いことをせんとなわかつたら、狐はだんだん凶太くなくて、平気で人前に出てきた。

時にはお社の前の方まで出てきたり、たまには、とうろうの陰から、じつと様子を見たりするようになった。

村の人たちはその人なつつこさを見て、「これはひよつとしたら、神様のお使いかも知れん。」と、暑い日には、子狐がのどを渴かしているかも知れんと、なけなしの水を社の柱の陰に置いてやったり、大切な油揚げを一枚木の裏にそつと置いてやる人もいた。

この年は、とりわけ水不足が続く年やった。村では、その日その日の飲み水さえも十分にはないありさまで、たいていの家では隣村の井戸のある家まで水をもらいに行った。けど、その隣村でも、分けてもらえるほどの水はなかつた。

ある日の夕方、鎮守の森へお参りしていた村の人が、

「お宮さんの奥の方で、何やら水の音がする。」と、走って帰ってきた。

「水」と聞いて村の人々は、鎮守の森へ走つた。

見たこともないほどのきれいな水が、井戸からあふれるほど、こんこんと湧き出していた。人々は両の手のひらで水をすくい、おいしいだくようにそれを飲んだ。

中には、ありがたさに涙を流す人がいたほどやったということや。

井戸のそばには、狐の親子が、まるで井戸を守っているかのように座っていたが、母狐の両方の前足は泥にまみれ、爪の間には、うつすらと血がにじんでた。

「かわいそうに。」「ありがとよ。」一人の女が狐のそばに寄つて、汚れた足を井戸の水できれいに洗つてやった。

狐が掘りあてたこの井戸は、どんな日照り続きでも、決して水がかわれることはなく、村中の人の飲み水として喜ばれた。

その水のうまいことと言つたら、死んだ人に飲ませると、生き返ると思つたほどやったそうや。

そして、その噂を聞いた近くの村の人たちもこの水をもらいに来たという。

村の人は、どこの人にも快く井戸の水を汲ませてやったそうや。

そんなことがあつて、いつのころからかこの村のことを「狐井」と呼ぶようになったということや。